

スピーカーシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



* 4 5 3 4 1 6 7 0 2 * (1)

SS-HW1

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、スピーカーが落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。また、天井からつり下げたり、壁に取り付けた台の上などに置くとスピーカーが落ちてけがの原因となることがあります。



大音量で長時間つづけて聞かない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。

スピーカーを踏み台がわりにしない

スピーカーの上に乗ると、スピーカーが倒れたり壊れたりしてけがの原因となることがあります。スピーカーの上には絶対に乗らないでください。

大型スピーカーや重いスピーカーを1人で運ばない

大型スピーカーや重いスピーカーを、開梱や持ち運びするときは、必ず2人以上で行ってください。1人で行うと、腰を痛めたり指をはさんだりして、けがの原因となることがあります。



幼児の手の届かない場所に置く

スピーカーが転倒し、けがの原因となることがあります。



スピーカーコードの配線に注意する

スピーカーの設置場所によっては、床にはわせたスピーカーコードに足を引っ掛け、つまずいたりスピーカーを倒したりしてけがの原因となることがあります。歩行の邪魔にならぬようスピーカーコードの配線には注意してください。

使用上のご注意

定格出力の大きなアンプと組み合わせる場合は

定格出力が本スピーカーの最大入力値を超えるアンプと組み合わせる場合は、過大入力にならないように、アンプの音量つまみの位置にご注意ください。大きな音を出しすぎると、スピーカーを破損する恐れがあります。本スピーカーの最大入力値は、「主な仕様」をご覧ください。

アンプやプログラムソースの電源をON/OFFするとき

アンプの音量を最小にしてください。

低音が聞こえない、あるいは楽器の発音位置が不明瞭な場合は

スピーカーコードの+/-の端子が正しく接続されているかお確かめください。

キャビネットのお手入れにご注意

- 中性洗剤やシンナー、ベンジン、アルコールなどは、表面の仕上げをいためますので、使わないでください。
- キャビネットのよい艶を永く保つには、いきなり強く拭かず、柔らかい筆か羽根ぼうきで塵を払い落としてから、クリーニングクロスで乾拭きしてください。(タワシやスポンジなどは絶対に使用しないでください。)
- 指紋や油じみなどは息を吹きかけ、クリーニングクロスで拭き取ってください。
- 汚れがひどいときのみ、水またはぬるま湯の石鹸水に浸して固く絞った柔らかい布で拭き取ってください。
- キャビネットに傷を付けないようにご注意ください。

上面のWD (Wide Dispersion) スーパートゥイーターのお手入れ

ほこりなどの汚れは、ブロワーブラシか、柔らかい刷毛で取ってください。

スピーカーの破損を防ぐために

各スピーカーユニット、ネットワーク、キャビネットは分解したり、改造したりしないでください。

13 cmウーファー振動板について

振動板表面の黒点は、天然のマイカの一部であり、汚れや異物ではありません。音や特性に影響を及ぼすものではありません。

異常や不具合が起きたら

万一、異常や不具合が起きたときは、お買い上げの店、またはソニーサービス窓口にご連絡ください。

スピーカーの置きかた

音の良し悪しは、スピーカーの置きかたが大きく影響します。次のような点に注意して設置すれば、スピーカーの特性を効果的に活かすことができます。

- スピーカーを壁から離してください(20 cm以上。端子部含まず)。
- 左右のスピーカーの音響条件をなるべく等しくしてください。

次のような場所は避けてください。

- 温度の高いところ、直射日光の当たるところ
- ほこりの多いところ
- 湿気の多いところ
- プレーヤーのそば
- 棚の中。特に目線より高い位置

ご注意

- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類やハードディスクドライブをスピーカーに近づけないでください。スピーカー部のマグネットの磁気の影響でカードが使えなくなったり、故障の原因となることがあります。
- スピーカーを移動するときに、テーブルの上などを引きずらないでください。傷の原因となることがあります。
- スピーカーの上には何も置かないでください。
- グリルネットをはずした状態でお聞きください。本スピーカーはグリルネットをはずした状態でチューニングされています。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

以下の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

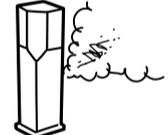
1年に1度は、スピーカーコードに傷みがないか、接続しているアンプのスピーカー端子にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



➡

- 接続しているアンプの電源を切る
- スピーカーコードをスピーカーから抜く
- お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、漏液・破裂・発熱・発火・感電などによりやけどやけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災

感電

行為を禁止する記号



禁止

警告 下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。



火災

感電

内部に水や異物が入らないようにする

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。本機の上に花瓶など水の入ったものを置かないでください。万一、水や異物が入ったときは、すぐに接続しているアンプの電源スイッチを切り、スピーカーコードをスピーカー端子から抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



注意 下記の注意を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

スピーカーコードを傷つけない

スピーカーコードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

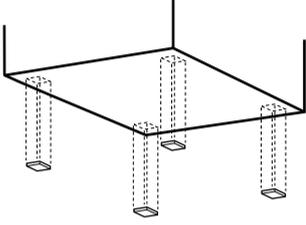
- 設置時に、製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
 - 設置時に、スピーカー本体やアンプなどの下にはさみ込んだりしない。
- 万一、スピーカーコードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて交換をご依頼ください。

主な特徴

WD (Wide Dispersion=広指向性)スーパートウィーターを前面と上面に搭載することにより、左右、上方に広い指向性を実現しました。通常のスピーカーよりも広いエリアでハイレゾ音源やCDの高音質をお楽しみいただけます。

スピーカーパッドを取り付ける

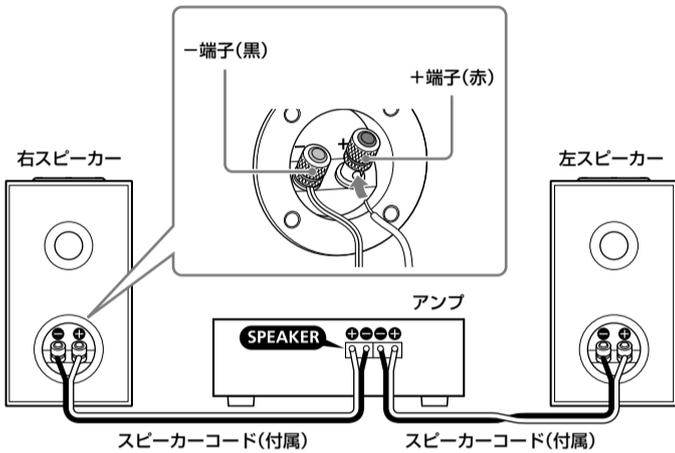
スピーカーを安定させるため、スピーカーの底面にスピーカーパッドを取り付けます。



アンプとの接続

アンプのPOWER スイッチを必ずOFFにしておきます。

右スピーカー端子はアンプの右スピーカー端子に、左スピーカーは左スピーカー端子につながります。
図のように接続してください。



スピーカーインピーダンスと最大入力

このスピーカーの最大入力を超えない範囲の実効出力のアンプやレシーバーを使い、音がひずまない音量でスピーカーを鳴らしましょう。
スピーカーの最大入力は「主な仕様」をご覧ください。

主な仕様

形式	バスレフ型 3WAY4ドライバースピーカーシステム
使用スピーカー	ウーファー 13 cmコーン型(1) トゥイーター 2.5 cmソフトドーム型(1) スーパートウィーター 1.9 cmソフトドーム型(2)
インピーダンス	4 Ω
最大入力	100 W
出力音圧レベル	83 dB (2.83 V, 1 m)
実効周波数範囲	50 Hz - 50 kHz
最大外形寸法	約171 mm × 309 mm × 273 mm (幅 × 高さ × 奥行き)
質量	約5.1 kg (1台)
付属品	スピーカーコード(2) スピーカーパッド(8)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

型名とシリアル番号は、本体の背面に記載されています。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまず確認を

この説明書を、もう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービス窓口へ

お買い上げ店、または下記の修理相談窓口にご相談ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ステレオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：SS-HW1
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support/>

使い方相談窓口

フリーダイヤル…………… 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話… 050-3754-9577

修理相談窓口

フリーダイヤル…………… 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話… 050-3754-9599
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に

➡ 「306」+「#」

を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

©2014 Sony Corporation Printed in China